

①(ロ) 地付計画?

47-11-14

三菱重工横浜造船所跡再開発計画

1. 計画の目的

本地区は国鉄、東横両高架線により既成市街地と分断されているので、主幹線道路を新設し横浜、桜木町両駅を接続する外東京都心部と直結する首都高速道路ランプを設け、東京都心、横浜駅、桜木町駅三点の交通の要とする。

再開発の手法はニューヨークバッテリーパークに於ける企画を模し臨海地区と内陸部及周辺地区との結合、調和をポイントとした臨海複合都市を形成する。

2. 開発区域

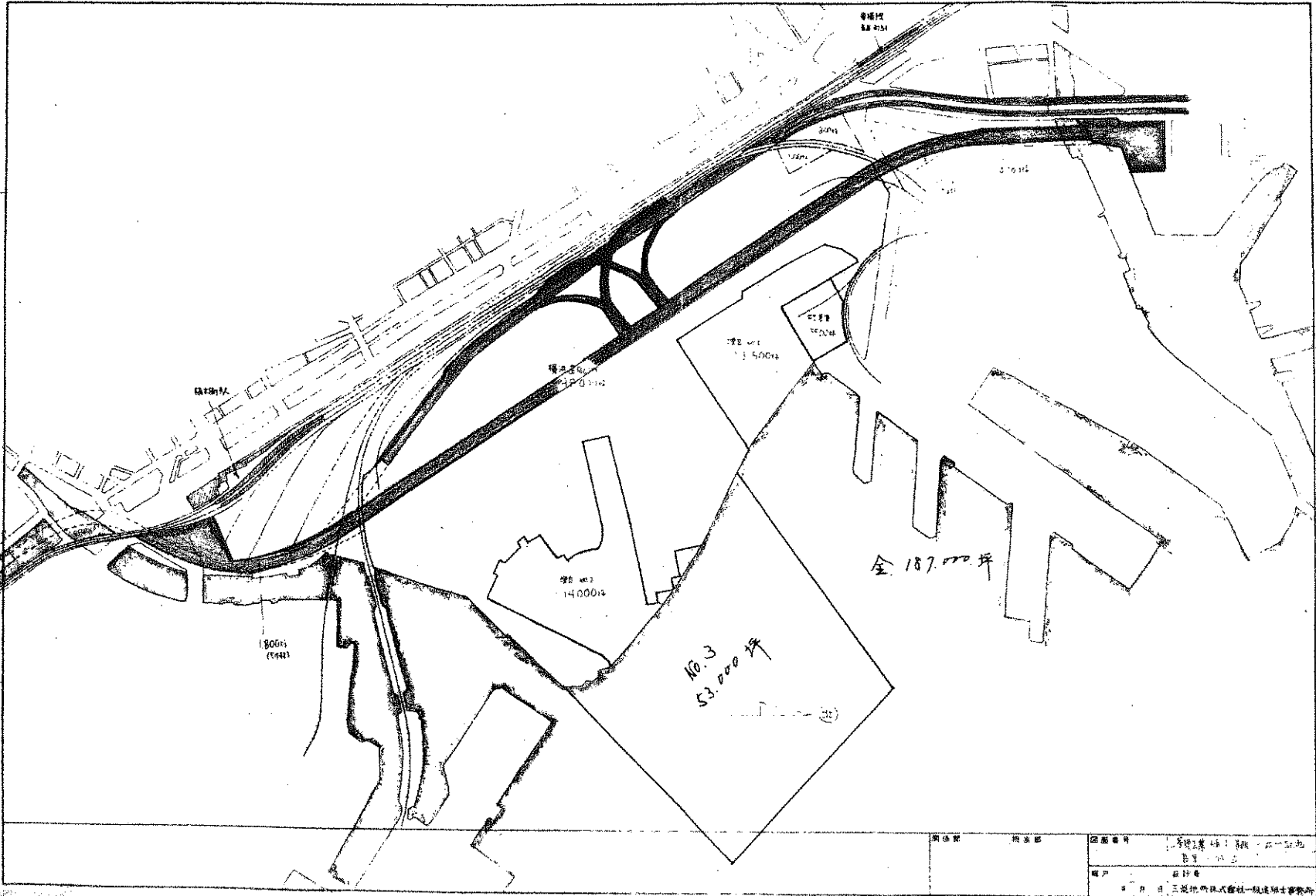
三菱重工横浜造船所跡地、臨接海面埋立地(83,600坪)、国鉄高島駅、桜木町駅用地及び民有地を合せ約19万坪とする。

3. 事業計画

- (1) 金沢埋立地(48年末竣工)へ造船所の移転完了次第造成工事に着手、竣工は55年を目途とする。
- (2) 開発区域の地域地区指定は商業地域、容積1,000%とする。
- (3) 国鉄高島駅機関庫敷地、桜木町駅貨物ヤードの一部払下げ、跨線橋架設及び首都高速道路ランプ設置に市の協力、援助を要請する。
- (4) 開発区域内海面埋立工事は免許を受け当社が実施する。
- (5) 低利開発事業資金の導入斡旋を市に要請する。

以上

83,600坪
↓
27ha5880m²



圖名	測量部	圖面番号	1-1-1-1-1
製圖	測量部	製圖	測量部
			昭和 年 月 日 三井物産株式會社一級測量士事務所

